

江戸内湾臨海地帯の社会と空間構造



「横浜開港見聞誌」(橋本玉蘭斎編・画, 文久2年~慶応元)

2017年10月30日 月 13:00-17:00 於 横浜国立大学 (教育学部講義棟7号館201室)

この度、江戸(東京)内湾(内海)とこれに接する社会=空間の構造的把握をめざすワークショップを企画しました。

江戸内湾は、前近代から近・現代への変容がもっともドラスティックに展開し、さまざまな重要な論点が伏在する地帯と考えます。

江戸内湾臨海部の社会=空間構造を漠然としたイメージによるのではなく、細部から全体像を精緻に描くことを共同で模索したいと希望します。

今回、その第一弾として、幕末期横浜を素材とするお二人の報告を得て、議論のプラットフォームづくりに着手したいと思います。

司会=多和田雅保(横浜国立大学)

13:00 - 13:15

問題提起 | 吉田伸之(飯田市歴史研究所)

13:15 - 16:15

報告

江戸内湾における横浜開港場-運送方と最寄船乗 | 中尾俊介(東京大学)

横浜町会所による人身把握 | 瀬戸皓介(横浜国立大学)

16:20 - 17:00

コメント | 後藤雅知(立教大学)

まとめ | 多和田雅保(横浜国立大学)

【主催】都市史学会

【参加】参加申込不要(先着順)。会員外の方でもご参加いただけます。なお、会の終了後に懇親会を予定しております。

【会場】横浜国立大学教育学部講義棟7号館201室 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ケ谷区常盤台79-1

【アクセス】1. 横浜駅西口14番乗り場から、横浜市営バス201系統・循環内回り(12:22発)で「大学会館前」にて下車(12:47着)。

2. 横浜駅西口10番乗り場から、相鉄バス浜10系統・横浜駅西口行(12:28発)で「大学会館前」にて下車(12:52着)。

【お問い合わせ】都市史学会事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻伊藤毅研究室気付

電話 = 03-5841-6184 HP = <http://suth.jp> Email = office@suth.jp

